

報道関係者各位

2024年3月7日

マイウエルボディ協議会

<内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) >

包摂的コミュニティプラットフォームの構築/女性のボディイメージと健康改善のための研究開発

若年女性の5人に1人が健康リスクのある「やせ*」状態にある日本社会
痩せたい気持ちを過剰にかき立てる社会の変革を目指す

「マイウエルボディ協議会」発足

第一弾として女性の生涯健康に関わる“思春期に受ける影響と過剰な痩せ願望”に注力した活動を開始

*やせ = BMI 18.5kg/m² 未満

内閣府戦略的イノベーション創造プロジェクトのプログラムにおいて、女性の生涯の健康に取り組み、身体的・精神的・社会的な真の健康が保たれている「ウエルボディ」を啓発するため、順天堂大学を中核とした産官学チームによるマイウエルボディ協議会(以下、本協議会)を2024年3月7日に発足いたしました。

自分らしく健康なからだを、ずっと。

WB マイウエルボディ協議会

健康への関心は中高年を中心に高まるなか、実は、日本の20代女性の5人に1人が将来健康リスクが高まる「やせ」状態^{*1}にあるなど、自分らしく健康的な身体を保つことが困難になってきていると捉えられます。1980年頃からの10年間で痩せた女性の割合が10%程度から20~25%と急激に増加、現在までその割合を維持しており、日本は先進国で一番女性が痩せている国^{*2}となっています。

その背景には、日本における女性の体型の包摂性の欠如があると考えられ、情報が増え続ける中でも、女性に求められる理想の体型が画一的であり続けていることも影響していると考えられます。そこで、**教育・社会・健康の3つのアプローチ**から社会変革を起こすため、本協議会の設立に至りました。

活動の第一弾として、生涯にわたる健康なからだの基盤を作る「**女性の思春期世代の“ウエルボディ”実現**」に取り組みます。なかでも喫緊の課題である「**若年女性の価値観に影響を与える社会規範の見直しとボディイメージ教育**」に着手し、身体的・精神的・社会的なサポートを増やすことで「ウエルボディ」の実現に向けて推進します。また、ゆくゆくは女性のライフステージ全般のサポートにも取り組んでまいります。

本協議会は、趣旨にご賛同いただいた企業のみなさまにご参画していただいております。今後も広くご参画を呼び掛けてまいります。

そして中長期的には若年女性に限らず、あらゆる人の「ウエルボディ」実現に向けて、不確かな情報や他人に惑わされることなく、自分で生涯を通じて健康なからだを選択できる社会づくりを進めてまいります。本協議会の新たな挑戦にご期待ください。

■「マイウェルボディ協議会」概要

代表幹事：順天堂大学 国際教養学部 国際教養学科 教授 田村 好史(たむら よしふみ)

副代表幹事：順天堂大学 スポーツ健康科学部 スポーツ科学科 准教授 室伏 由佳(むろふし ゆか)

幹事：順天堂大学 健康総合科学先端研究機構 特任講師 吉澤 裕世(よしざわ やすよ)

幹事：花王株式会社 研究戦略・企画部 上席主任研究員 豊島 晴子(とよしま はるこ)

幹事：株式会社ルネサンス 副社長 望月 美佐緒(もちづきみさお)

公式 HP：<https://mywellbody.jp>

■パーパス

ひとりひとりが自分らしく、心地よくあり続けられる健康な身体を、自らの意志で選択できる社会をつくる。

■協議会ステートメント

自分らしく健康なからだを、ずっと。

WB マイウェルボディ協議会

人生 100 年時代に、健康への関心が高まるなかで、過度な情報社会において自分らしく健康な身体を保つことが困難になっていることも、注目すべき課題の一つです。

身体的にも精神的にも、そして社会的にも良好な状態が継続すること。それがウェルビーイングなら、その基盤であるひとりひとりの身体の健康がまず、何よりも重要だと私たちは考えます。私たちマイウェルボディ協議会が目指すのは、ひとりひとりが自分らしく、心地よくあり続けられる健康な身体＝“ウェルボディ”を自らの意志で選択できる社会。それは個人だけではなく、社会全体で取り組まなくては成しえない挑戦なのです。

すべての人にウェルボディを。この目標をともに実現していくパートナーを募集しています。企業、学校、自治体、NPO、様々なステークホルダーのみなさんが集まるからこそできる取り組みを、一緒に実現してまいります。

*1 厚生労働省「国民健康・栄養調査報告」

*2 肥満研究：24, 16-21, 2018

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ>

マイウェルボディ協議会 PR 事務局 (株)オズマピーアール内) 担当：小笹、肥高

TEL：03-4531-0212 E-mail：sip-pr@ozma.co.jp